

いわで

議会だより

2022.12



No.66

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE



目次 CONTENTS

- 第3回定例会議決結果 2
 - 一般質問項目 3
 - 連載：キラリ Voice 12
- 12月議会の開催予定日

地域スポーツ活動風景 岩出ラグビースクール
(1989年4月開校 代表 梅田 卓)
取材者：田中宏幸・尾和正之

表紙写真、イラストの募集と併せ、市内での地域活動、イベント、スポーツ活動の取材先を募集しています。

和歌山県 岩出市議会

編集／議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

くわしくはこちら↓



令和4年第3回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名	結 果
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市一般会計補正予算第2号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市水道事業会計補正予算第2号）	承認
職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決
令和4年度岩出市一般会計補正予算（第3号）	可決
令和4年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
令和4年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
市道路線の認定について	認定

決算審査特別委員会

令和3年度決算議案7件を審査するため、10月11日から10月14日まで開催しました。

- ・一般会計歳入歳出決算認定
- ・国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- ・墓園事業特別会計歳入歳出決算認定
- ・水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定
- ・下水道事業会計収入支出決算認定

決算審査特別委員会委員（9月5日選任）

- ◎委員長 梅田哲也（創生岩出）
- 副委員長 奥田富代子（公明党議員団）
- 委 員 井神慶久（ネット岩出）
- 委 員 尾和正之（郁青青クラブ）
- 委 員 吉本勸曜（ネット岩出）
- 委 員 大上正春（公明党議員団）
- 委 員 市來利恵（日本共産党議員団）

決算審査特別委員会は、市の前年度の決算認定の審査のために設置される特別委員会です。

「議会だより」表紙を飾る写真、イラスト募集中
詳しい内容は、議会事務局へお問い合わせいただくか、
岩出市議会ウェブサイト表紙募集要領をご覧ください。

お問い合わせ・ご応募は **岩出市議会事務局**まで

〒649-6292 岩出市西野209番地

電話：0736-61-6947（直通） F A X：0736-61-6946

メール：gikai@city.iwade.lg.jp

岩出市議会ウェブサイト

<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>



随時募集

地域イベント、
スポーツなど取材先も
募集しています。

詳しい内容は↓



表紙募集要領



一般質問

7名の議員が市政を問う

- * 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- * 内容等については、質問者にお問い合わせください。

令和4年第3回定例会（9月議会）

ふく おか しん じ 議員 4ページ
福 岡 進 二

- ◎マイナンバーカードの普及等について
- ◎ペットとの共生について

お わ まさ ゆき 議員 8ページ
尾 和 正 之

- ◎職員の飲酒運転問題について
- ◎市道の維持・管理について

うめ だ てつ や 議員 5ページ
梅 田 哲 也

- ◎全国学力学習状況調査の結果と課題について
- ◎公共施設における感染防止対策について

いち き り え 議員 9ページ
市 来 利 恵

- ◎世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関連団体について
- ◎マイナンバーカードについて
- ◎中学校運動部活動の地域移行について

おお うえ まさ はる 議員 6ページ
大 上 正 春

- ◎投票率向上について
- ◎マイナンバーカード普及促進事業について

ます だ こう じ 議員 10ページ
増 田 浩 二

- ◎投票率向上施策について
- ◎職員体制について
- ◎県道泉佐野岩出線の環境整備について

おく だ と よ こ 議員 7ページ
奥 田 富 代 子

- ◎ICT化における子供の目を守る取組について
- ◎障害者支援について
- ◎マンホールトイレについて



どなたでも傍聴できますので、議会ウェブサイトなどで日程をご確認いただき、市役所3階の傍聴席にお気軽にお越しください。

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



ふくおか しんじ 議員
(ネット岩出)

コンビニ交付導入決定

国が実施しているマイ

ナポイント第2弾に合わせ、5月中旬から市役所駐車場にマイナンバーカード特設会場を開設。また、イベント開催時等あらゆる機会を利用して、出張申請受付を行うなど、マイナンバーカード普及に努めていただいている。

質問

①特設会場開設前のマイナンバーカードの交付率と、開設後の交付率は。
②9月末と今年度末の目標交付率の設定は。
③全国で947団体、県内では、6市5町が導入している。全国各地のコンビニで各種証明書が取得可能となるコンビニ交付サービスの導入に向け、市の見解は。

答弁 理事

①4月30日時点で37.7%。
5月18日の特設会場開設に伴い、8月31日時点で交付率は41%に上昇。

②9月末の目標交付率を45%に設定。また、今年度末の交付率55%達成を目指して、まだマイナン



特設会場の受付

バーカードをお持ちでない市民の方に対して、特設会場への来場を促し、さらなるカードの普及促進を図っていく。

答弁 市長

③これまでコンビニ交付について、マイナンバーカードの交付状況や、他の自治体の導入状況、各種証明書1通にかかる経費等を考慮し、導入に向けた検討を重ねてきた。

今年度中にほぼ、全国民がマイナンバーカードを保有することを目指している国の方針に従い、コンビニ交付の導入を決定した。

再質問

普及に向けての今後の対策は。

答弁 理事

引き続き、特設会場で実施しているマイナポイントの申込み支援を行うとともに、イベントや各種事業等を通じ、カードの普及啓発に努める。

ペットとの共生について

質問

①本市で登録の犬と猫の頭数、また、昨年度の新規の頭数は。
②災害時のペットの同行避難ガイドラインは。

答弁 生活福祉部長

①令和4年3月末現在の本市の畜犬登録数は、2,851頭で、そのうち、令和3年度の登録数は213頭。猫については、登録の義務がないため市では把握していない。

答弁 総務部長

②大規模災害発生時の長期間にわたる避難所生活を想定し、避難所運営マニュアルには、避難所では動物が苦手な方や、アレルギーをお持ちの方など、様々な人が共同生活を行うため、ペットは原則、屋外に設ける所定のスペースで、ケージ等に入れ飼育するなど、ペットに関する項目を記載。また、小中学校等の避難施設におけるペットスペースの事前想定等を行っている。





うめだ てつや 議員
(創生岩出)

市内の小中学生の 学力状況は

4月に全国一斉に実施された、小学6年生と中学3年生対象の全国学力学習状況調査の結果と課題について。

質問

①和歌山県では、小学6年生は、国語・算数・理科ともにおおむね、全国平均並であったが、岩出市ではどうか。
②和歌山県では、中学3年生は、国語・数学・理科ともに全国平均を下回っているが、岩出市ではどうか。
③生活習慣や学習環境の調査結果の特徴は。
④今後、学力向上への課題と対策は。

答弁 教育部長

全国学力学習状況調査

①小学6年生の結果

	国語	算数	理科
岩出市	64点	62点	62点
全国平均比較	△1.6	△1.2	△1.3
和歌山県平均比較	△1.0	△1.0	△1.0

②中学3年生の結果

	国語	数学	理科
岩出市	62点	47点	43点
全国平均比較	△7.0	△4.4	△6.3
和歌山県平均比較	△4.0	△3.0	△3.0

(令和4年4月19日実施)



③生活習慣や学習環境の調査結果 一部抜粋

	小学6年生	中学3年生
朝食を毎日食べる	91.9% (△2.5)	89.1% (△2.8)
携帯電話・スマートフォンの使い方について家の人と約束したことを守っている	65.9% (△5.6)	66.9% (△2.6)
地域の行事に参加している	36.7% (△16.0)	30.4% (△9.6)
家で計画をたてて勉強している	65.0% (△6.1)	46.3% (△12.2)
読書は好き	71.7% (△1.4)	60.2% (△8.0)
授業以外全く読書をしていない	29.6% (+3.3)	55.7% (+16.7)

()内は全国平均との比較

詳細は市ウェブサイトに掲載。

④小中学校ともに学力の二極化が進んでいるため、学習意欲が向上するよう、補充学習や復習など個別に丁寧に行い、底上げを図っていく。

また、県全体の課題である中学校においての「学び合い」を中心とした授業改善が一刻も早く進むよう、先進校への視察や指導主事による訪問指導を充実させていく。

公共施設における 感染防止対策は

質問

①感染防止対策として、公共施設の換気設備の整備が重要だが、現状認識は。
②空気清浄機の今後の導入計画は。

答弁 総務部長

①市庁舎では、パーティションの設置や窓の開放による換気を実施し、効果を感じている。

②市庁舎の導入予定なし。

答弁 生活福祉部長

①公立保育所などで新型コロナウイルス感染症対



岩出保育所の空気清浄機

空気清浄機導入状況

施設名	導入台数
公立保育所	60台
私立保育所	38台
学童保育	12台
あいあいセンター	9台
認可外保育所	18台

※R4.9.1時点

※公立保育所は補正予算により34台追加予定

策分科会の提言に基づき、効果的な換気を日々実施している。具体的には、窓開け換気と空気清浄機などの機械換気を併用し、換気能力を高めている。特に風通しの悪い場所などでは、二酸化炭素濃度の測定も行っている。
②感染症対策の更なる充実を図っていく。

若年層が投票しやすい 環境を



おおうえ まさはる 議員
(公明党議員団)

全国的に、国政選挙を中心に投票率低下の傾向が見られ、若年層の投票率低下が顕著。和歌山県も例外でなく、その中でも本市の投票率は、過去の選挙のほとんどが、県下最低投票率である。

質問

①本市の直近の年齢層別投票率は。
②低投票率への見解は。
③投票率向上に向けた過去からの取組はどうか。

答 弁 行政委員会事務局長
①直近の年齢層別投票率。

7/10 執行 参議院議員通常選挙
第5投票区 (上岩出地区公民館)

10代	37.19%	50代	49.52%
20代	28.45%	60代	60.29%
30代	34.28%	70代	61.56%
40代	44.08%	80代以上	41.59%

②③若年層の投票率の向上は重要な課題と認識しており、新聞折込み啓発チラシの配布、懸垂幕、横断幕、市広報紙やウェブサイトを活用した啓発活動に取り組む。



©KOMEI TO

再質問

今秋オープンする市内のショッピングモールや、高等学校への、移動期日前投票所の開設など若年層の投票率向上への考えは。

答 弁 行政委員会事務局長

現在のところは実施の予定はなし。期日前投票所の増設は、選挙人の利便性を高め、投票機会の拡大につながり、投票しやすい環境整備は重要であるため、今後も引き続き研究していく。

マイナンバーカード普及促進について

質問

①現時点の申請率と交付率は。
②9月末までの申請率のめどは。

答 弁 理事

①	8月31日時点
申請率	51.2%
交付率	41.1%
②	9月末のめど
申請率	54.0%

再質問

①自治体独自のマイナポイントについて、内容と導入に向けての考えは。
②マイナンバーカードの紛失のリスクと対応は。

答 弁 理事

①子育て世代への支援金や、健康増進活動に参加した住民への特典など、幅広い施策に活用が可能。国では、システム改修費等の一部を、自治体に助成するとしているが、ポイントの原資は、補助の対象外となるため、本市では今のところ導入予定はない。
②マイナンバーカードの



利用には、暗証番号による認証が必要。暗証番号を一定回数間違えると、カードがロックされたり、不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れるようになっていくため、他人が悪用することは困難。ICチップには、プライバシー性が高い情報は入っていない。
なお、紛失、盗難等は、24時間365日体制でコールセンターが対応。また、この内容は市広報紙、ウェブサイトに掲載し、市民に周知していく。

障がい者支援の充実を

東日本大震災において、石巻市では3,052人が亡くなった。そのうち、障害者手帳を持つ人は397人。全住民の死亡率の2.6倍に上る。

障がいのある方は、その場の状況を把握するのに時間がかかったり、逃げ遅れたり、災害弱者になる可能性が高い。

質問

①災害時の逃げ遅れをなくす対策は。

②デジタル障害者手帳の



おくだ 富代子 議員
(公明党議員団)

活用について市の考えは。
③選挙における、障がいのある方への配慮は。

答 弁 生活福祉部長

①支援を要する避難行動要支援者を把握し、要支援者名簿を作成。8月末現在の対象者数は1,725名。うち希望者に個別避難計画の作成を進める。

②障害者手帳を持っている方が、アプリをスマートフォンにダウンロードし、無料で利用が可能。

③両下肢、体幹、移動機能の障害が1級または2級に該当する方は、郵便等により自宅で投票できる制度がある。心身の故障等により自ら投票用紙

答 弁 行政委員会事務局長
窓口等で周知していく。

に記載できない方は、投票所の係員が代筆する代理投票制度や目の不自由な方には点字投票制度、知的障害や精神障害のある方には、障害の特性に合わせて、投票所内の環境を整えることも可能。

再 質 問

障害者向けの防災マニ



ユアルを作成する考えは。
答 弁 生活福祉部長
障害によって備えるべきものや、するべき行動が違ってくることは認識しており、今後研究していきたい。

マンホールトイレについて

災害時に快適なトイレの確保の有無は、命に関わる問題である。

トイレに行きたくないから食事や水分の摂取を減らすと、体調の悪化につながる。

質 問

①設置場所と数は。

②使用の際の課題は。

③災害で下水道管が破損した場合、マンホールトイレは使用できるのか。

答 弁 上下水道局長

①令和3年度末で、市立体育館、市民総合体育館、総合保健福祉センター、岩出小学校を除く市内各小中学校、那賀高校、堀口防災公園の12か所に設置が完了。

令和4年度中に東公園、

下水道整備に合わせ令和9年度までに岩出小学校に設置予定。

②安心・安全面、要配慮者への配慮、衛生面についての配慮が課題。

災害時に円滑に使用できるよう、取扱いの習熟に向け、防災訓練などで設置訓練を取り入れる。

答 弁 総務部長

③下水道管が破損しマンホールトイレが使用できなくなる場合を想定し、凝固剤を用いた簡易トイレの整備も併せて行っている。





おわ まさゆき 議員
(郁青青クラブ)

市政に問う 今後の改善を

市民の不安と疑問に明確に説明を。

対話と強調の大切さ

質問

職員の飲酒運転問題について

①市の見解と今日までの対策は。

②今回の問題を教訓に、今後の課題と対策は。

答 弁 市長

今回、全体の奉仕者として法を守り、市民の模範となるべき職員が不祥事を起こしたことに對して、市政運営の責任者として責任を強く感じている。

改めて、被害者の方、市民の皆様におわびを申し上げます。組織として、職員が不祥事を起こさな

い体制づくりに努める。

答 弁 総務部長

①②これまでも、職員に對し綱紀肅正の文書を發出し、不祥事防止チェックシートやコンプライアンス研修を実施していたが、今回の件で、改めて、研修を実施したいと考えている。



今後の課題は、今回の

事故を他人事ではなく、自分にも起こり得ることであるという意識を持つことが重要。引き続き公務員倫理を高め、不祥事の再発防止につなげる。

再 質 問

不祥事を起こさない体制づくりを構築との答弁だが、他の自治体も対策している。この構築を実行すれば、二度と起こらないと考えているのか。今後、このような事故を起こさないために、より具体的な対策を検討する考えは。

答 弁 総務部長

甘い自己判断はせず、常日頃、体調管理と酒の飲み過ぎはしないように意識付けを行っていく。



市民の声

市民が快適に日常生活を送る中、重要な役割を担っている市道は、市民生活に直結するとともに、防災の役割も担っている。

質問

市道の維持・管理について

- ①現状の維持管理体制は。
- ②凹凸の補修と葛対策は。
- ③和歌山県の電気過払い問題から本市の道路照明灯及び防犯灯の総基数と電気料金は。

答 弁 事業部長

①事業部と上下水道局が連携し、市内を8エリアに分割。毎月第2・第4週に2人1組で、路面状態の目視、降車による確認点検を行っている。

②計画的な舗装の修繕と、毎年6月、9月に草刈りを実施している。

答 弁 事業部長

生活福祉部長

○道路照明灯		③
総基数	電気料金	
531 (185)	561 万 1,986 円	

○防犯灯	
総基数	電気料金
889 (335)	257 万 1,342 円

※総基数は令和4年3月末時点
※電気料金は令和3年度実績
※()内はLED灯

再 質 問

本市の過払いについて

答 弁 事業部長

生活福祉部長

過払いや未払いの錯誤はない。



いちき りつゑ 議員
(日本共産党議員団)

旧統一教会との 関わりを問う

旧統一教会は、信者からの多額の寄附による家庭崩壊、霊感商法や合同結婚式などによる被害を引き起こし、社会的批判を受けてきた反社会的団体、カルト集団である。全国で、旧統一教会と関連団体との政治家及び行政との関係実態が明らかとなっている。

質問

旧統一教会（世界平和統一家庭連合）への市長の認識。また、関わりの有無は。

答弁 市長

安倍元首相が凶弾に倒れた事件で、過去の旧統一教会の話題がマスコミなどで報じられ、そこで認識をした。

市長として、政治活動の中では数多くの方と交流させていただいている。個々の信条、宗教関係など、調べるのは困難であり、従来からの交流者には関係者がないと認識している。今後とも市民の皆さん

に誤解を与えぬよう、改めて慎重に判断していかねばならないと考えている。

再質問

市長の後援会はどうか。

答弁 市長

選挙の手伝いやパーティー券の購入などは、前段階で確認されず、私自身、関わりがないと認識。今後とも社会的に問題のある団体について、調査や把握をしながら、公務、政務ともに関係を持たないようにしたいと考えている。



学校運動部活動の 地域移行

文部科学省は、学校の働き方改革を考慮し、2023年度以降、休日の部活動を段階的に地域移行する方向性を示した。

改革の理由は、教員の労働環境改善であり、生徒、保護者の混乱を生じさせない取組、生徒や教師、保護者の三者にとつてプラスになるための地域移行の改革が必要では。

質問

現状と課題は何か。

答弁 教育部長

本市立中学校の部活動の加入率は83%（運動部57%、文化部26%）。

他の自治体と同様、運営主体の整備、指導者の確保と教員の兼職兼業に係る制度の整備、大会等参加時の引率及び指導者等の調整、教員及び保護者の部活動改革への理解、自己負担の在り方や保険の在り方など、課題は山積している。

再質問

地域移行を進める上で大事な生徒、先生、保護者の声に市はどのように応えていくのか。

答弁 教育部長

現在、中学校教員向けのアンケートを作成中。アンケートの実施で、より詳細な実態が分かると考えている。

今後、他の自治体の取組を参考にし、生徒や保護者の声も聞けるような体制を作っていきたいと考えている。



若い世代に投票率 向上施策



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)



衆議院選挙で、若い世代の投票率が、全国平均より15%も高い山形県遊佐町。「少年議会」が大きな役割を果たしている。

質問

①少年議会事業の効果面として、若者の提言を議会と同等の重みを持つて受け止め、行政に反映できることが報告され、学ばべき点が多いと考えるが市の見解は。
(議員を選ぶだけでなく、子供たちの願いを、本予算45万円分予算化)

②投票所の場所すら知らない市民も増えてきている。投票所の場所を含め、市民への啓発活動強化策はどう進めるのか。

③若い世代の投票率を上げていく上で、那賀高校や近畿大学と協力して、若い世代が投票できる環境や、投票に参加してもらえる研究もすべきでは。

答 弁 行政委員会事務局長

①大事なポイントとなるのは、投票率向上を目標に少年議会を事業化していくことではなく、学ばべきところは、中高生の時代に自分の住んでいる地域や政治に関心を持つきっかけづくり、まさに主権者教育に触れるというところが大事だと考える。
②啓発活動強化策は、選挙の期日や市内18か所の投票所の地図を掲載したチラシを作成し、新聞折り込みにより配布。その他公共施設への配置を行う。また、市ウェブサイトににおいて、投票所、投票区域一覧の記事を掲載、

投票所の住所や施設名、施設の写真を案内している。

③県立那賀高校においては、主権者教育への取組として、模擬投票などを行う県の出前講座を活用して実施。近畿大学との協力関係については、啓発面での協力を依頼したいと考えている。

県道泉佐野岩出線の環境整備について

質問

①総合体育館・広域農道までの間に街灯設置を。
②根来団地東側周辺部の雑草、歩道整備など環境改善を。
③堀口交差部の水たまりのできる状況の改善を。

答 弁 事業部長

道路管理者である県に次のとおり確認。
①道路照明施設設置基準に基づき、道路照明を検討。

②植栽管理・除草は、毎年おおむね6月及び9月の年2回を基本に実施。特に通行の安全性が確保できないなど、通行の支障の程度を考慮し対応。
③現地の状況を把握し、適切に排水できるよう改善策を検討。



県道泉佐野岩出線(堀口付近)

市職員の1人勤務体制改善や超勤、日直体制など職員関係の待遇改善も質問しました。

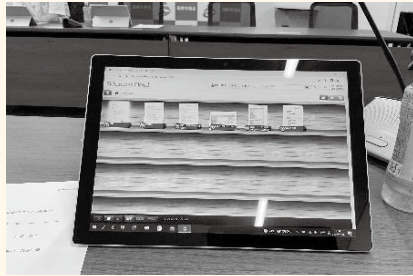
議会活動報告

議会運営委員会

令和4年7月12日(火)13時から海南市議会に訪問し、ICT化への取組と現状及び効果について、研修いただきました。ペーパーレス化など時代に沿った議会運営に向け、ICT化の重要性を再認識した研修でありました。(委員長 玉田隆紀 記)



委員6名、委員外議員2名が参加



タブレットによるペーパーレスを体験



議場を案内いただきました

議会広報常任委員会

令和4年7月26日(火)から28日(木)まで、委員会室において、Zoomによりセミナーを受講しました。世界で新型コロナウイルスが蔓延し、人と人のつながりが変化する中、広報紙も転換期にあることから時代にあった広報紙の在り方を学ぶことができた実りある研修でした。

(副委員長 市来 利恵 記)



全議員研修会

○令和4年10月18日(火)午前9時から正午

○研修内容

- (1) 内閣府男女共同参画局作成の動画
「政治分野におけるハラスメント防止研修教材」
- (2) 出張! 県政おはなし講座
・個人情報保護制度 ・脱炭素社会の実現に向けて



議長 福山 晴美 コメント

コロナ禍で中止されていた全議員研修を2年ぶりに開催することができました。全議員研修は、議員の資質向上はもちろんのこと、刻々と対応が求められる地方自治体の行政運営に対し、適正な審議、意見を行うために実施しております。

今回も時世に沿った内容を選定し、全議員で受講することができました。

議員一同、この研修で得た情報、知識を以て、より一層適正かつ円滑な議会活動、運営に取り組んでいきます。



キラリ Voice

あると思います。
特に根来寺は、春になると桜がとてもきれいに咲き、たくさん観光客で賑わいます。そして、緑花センターは季節によって、さまざまな木々や花々が咲きます。
このような美しい自然をこれからも守っていかねければならないと思います。



中央小学校 6年 小川 笑凛さん

私にとつての岩出市は、自然豊かで、緑かがやく美しい市です。そして、人々が協力し合い、守り続けられている市で



上岩出小学校 6年 岩橋 昂輝さん

春、桜が咲くころには、根来寺にたくさんの方が桜を見に来ます。ぼくが根来寺に行つたときには「きれいだね」や「お花見楽しかったね」という声が聞こえてきました。岩出市のきれいな花でたくさんの人を笑顔にできることは、ぼくはすごくすてき、すごいことだと思いました。
たくさんの人を笑顔、明るくできる岩出市はすてきな所です。
ぼくは毎年たくさんの方が来て、岩出市のよさを美しい花や自然で他府県の人に知ってもらいたいです。

★ 令和4年第4回定例会（12月）の本会議開催予定日は、次のとおりです。
傍聴される方は、手指消毒やマスク着用等の基本的な感染症対策にご協力をお願いします。

- 第4回定例会（12月議会）日程
午前9時30分から
- | | |
|-----------|-----------|
| 11月28日（月） | 行政報告・議案説明 |
| 12月 2日（金） | 質疑・委員会付託 |
| 12日（月） | 討論・採決 |
| 14日（水） | 一般質問 |
| 15日（木） | 一般質問 |

岩出市議会ウェブサイト

<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ウェブサイトへアクセスできます。



QRコード

岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 田中宏幸 副委員長 市来利恵 委員 梅田哲也 奥田富代子 尾和正之 福岡進二